

平成31年1月25日
四国電力株式会社

「未来創生2号ファンド」への出資について

当社はこのたび、スパークス・グループ株式会社(東京都港区)が設立したベンチャー投資ファンド「未来創生2号投資事業有限責任組合」(以下「未来創生2号ファンド」)に10億円を出資することとし、本日、初回払込を行いました。

未来創生2号ファンドは、平成27年11月に設立された1号ファンドの後継ファンドであり、「知能化技術」、「ロボティクス」、「水素社会実現に資する技術」、「電動化」および「新素材」の5分野における革新技術を有する国内外のベンチャー企業を投資対象としています。

1号ファンドでは、多くの有望なベンチャー企業に投資するとともに、ファンド出資者による投資先企業との協業や直接出資につながった事例も複数あるなど、ファンド出資者の事業シナジー創出や事業領域拡大にも寄与しています。

当社は、本出資を通じ、新技術や成長産業に関する最先端の動向をタイムリーに入手するとともに、国内外の有望なベンチャー企業との関係を構築し、幅広い事業領域における企業との協業を図っていくことを視野に出資することといたしました。

当社としましては、電気事業における競争が激化する中、当社グループの事業領域拡大を図る観点から、引き続き、有望なベンチャー企業への出資などにより、次なる成長エンジンの創出・育成を目指して積極的に取り組んでまいります。

未来創生2号ファンドの概要

ファンド名	未来創生2号投資事業有限責任組合
設立	平成30年7月
基本理念	・未来社会に向けた成長を牽引しうる技術を有する企業や事業を対象に出資を通じた育成をはかり、イノベーションの加速に貢献 ・発掘した企業群でポートフォリオを組むことにより、未来を拓く「新たな力」を見える化し、世界に発信
無限責任組合員	スパークス・グループ株式会社

投資ファンドの運営者であり、ファンド財産の運用・管理・処分等、事業目的の達成のために必要な一切の業務を負う。

以上